

# ふるさと港北ふれあいまつり・ 全市統一行動キャンペーン

平成 28 年 10 月 22 日 (土) 新横浜駅前公園野球場にて、2016 ふるさと港北ふれあいまつりが開催されました。  
青少年指導員は、前年同様「ブース」と、「わくわく抽選会」で参加しました。ブースではチョコバナナを販売しました。今回はチョコバナナとチョコマシュマロを加えた物を販売しました。わくわく抽選会場では、お客さんと一緒に喜んで残念がったり声かけをして、場が盛り上がりました。  
全市統一行動キャンペーンは、2 箇所の出入り口にて、青少年指導員の活動を多くの人達に知ってもらえるよう、PR 活動としてチラシ・ティッシュ・カットパンの 3 点セットを配布しました。(YT)



## 「成人の日」を祝うつどい

平成 29 年 1 月 9 日 (祝) 横浜アリーナで『成人の日』を祝うつどい』が開催されました。参加者は午前、午後あわせて 24,000 人。全国で最大規模の成人式とのこと。今年のテーマは『出港～広がる海へ この港から～』。横浜ならではのテーマです。式典には市内の中学校を卒業し、リオ五輪柔道 100kg 級銅メダリスト羽賀龍之介選手をゲストとしてお迎えしました。羽賀選手からは夢・目標に向けて「今」を大切にすべきとの励ましのメッセージが新成人たちに伝えられ、式に彩 (いろどり) をそえました。(YM)

## 第49回神奈川県青少年指導員大会

平成 28 年 11 月 27 日 (日) 藤沢市民会館にて第 49 回神奈川県青少年指導員大会が『きみの笑顔が未来をつくる～引き出そう！みんなの元気！！～』をテーマで開催されました。オープニングでは、茅ヶ崎高等学校チアリーディング部による迫力ある演技が披露されました。客席からは自然に拍手が始まり、元気ある掛け声「いつも見守りありがとう」のうれしい演出に、力強い拍手で会話ができたと思います。  
藤沢市青少年指導員協議会廣田和江会長による開会の言葉に続き、神奈川県青少年指導員連絡協議会石井一也会長、藤沢市鈴木恒夫市長、神奈川県中島正信副知事から挨拶をいただきました。感謝状贈呈表彰式では 79 名に、感謝の言葉と共に表彰状が授与されました。藤沢市・寒川町による活動報告は内容も豊富で写真を使用して分かり易い報告でした。  
続いて、ラフティング日本代表チーム監督で大磯町青少年指導員でもある浅野重人氏による『子どもの未来は大人次第！！』をテーマとした基調講演が行われました。ラフティングにより得られた様々な経験による内容で、自然からは人生に必要なものを多く学べることや、チームワークの大切さ、小さなこだわりを日々小さなこだわりを日々クリアーにすることが目標を明確にするうえで大切である、と話されました。  
最後に「大人が夢を持っていれば子どもは安心する。一所懸命打ち込み、その背中を見せれば子どもは安心します。」との言葉をいただきました。(KK)



遊び場紹介  
VOL. 5  
綱島公園  
東急東横線綱島駅より徒歩 5 分

綱島公園といえば、一年を通して楽しく遊び子どもたち、お散歩コース、春のお花見、夏のプールでしょう。綱島駅より徒歩 5 分の小高い山の上の公園にあるのは、ジャングルジム・滑り台・ブランコと何処にでもある遊具なのですが、子どもたちは歓声を上げながら工夫をして遊んでいます。通称「モッキー」という「綱島公園こどもログハウス」は特に人気です。ログハウスの中にはのぼり棒・縄ばしご・地下迷路などがあり、外にはターザンロープ、と飽きさせません。季節ごとに子どもたち対象の催し物が有るのも魅力です。  
春のお花見の時季は最高です。桜まつりは人、人、人！！今年も沢山の人が賑わいました。  
夏のプールは 7 月第 2 土曜からオープンです。涼を求めて親子連れ・小学生たちの声が響き渡ります。  
周りは雑木林で囲まれているので自然がいっぱい。昆虫採集が楽しめます。カブトムシ・クワガタ・タマムシなど種類がたくさん。あの木に狙いを定めてレッツゴー。(どの木かは内緒です、探してね。)  
あまり知られていませんが、横浜市指定史跡の「綱島古墳」が公園東口を入るとすぐにあります。公園の入り口は数か所あり、北西側には綱島市民の森もあります。古(いにしえ)と自然を感じながらお散歩するのもよいでしょう。綱島公園に遊びに行きませんか。(KK)



編集後記  
ブルーインパルスといえば、知っている人も多い人気の飛行隊。3 月 18 日の港北区青少年指導員研修会には、いつもの研修会と違って子どもたちの参加する姿が多数見られました。講演後は、握手会、記念写真と、子どもたちのいい思い出になったのではないかと思います。(HM)



港北区青少年指導員協議会広報紙

# 港北青指

第 39 号  
平成 29 年 6 月 発行  
発行者  
港北区青少年指導員協議会  
編集 広報委員会  
事務局  
港北区大豆戸町 26-1  
港北区役所地域振興課内  
TEL 045-540-2240  
FAX 045-540-2245  
港北青指 検索

## 平成28年度港北区青少年指導員研修会

平成 29 年 3 月 18 日 (土) 港北公会堂ホールにおいて、『港北区青少年指導員研修会』が開催されました。港北区青少年指導員協議会石井一也会長による主催者あいさつに続き、港北区横山日出夫区長、自衛隊神奈川地方協力本部長松田辰雄 1 等海佐よりあいさつをいただきました。  
第一部は石井会長より港北区青少年指導員協議会の、はーとふるネット『ひと声かけ運動』のこれまでの取組みについて、及び今年度 50 周年を迎える青少年指導員協議会の活動報告がありました。たくさんの方のご来場くださり、青少年指導員の活動を伝えるきっかけになったのではと思っています。  
第二部は基調講演として、航空自衛隊ブルーインパルス 1 番機飛行隊長である稲留仁飛行隊長より『夢の実現について』をテーマにお話しいただきました。稲留氏は、「講演は飛行機を飛ばすより緊張している」とおっしゃりながらも、講演ではたいへん魅力あふれるご自身の夢を実現された体験を伺うことができました。  
時間ぎりぎりまで質問にお答えいただき、講演の後にも握手会の長蛇の列が続き盛況の内に終了いたしました。(HH)



### 基調講演 『夢の実現について』



稲留氏は港北高校をご卒業後に日本体育大学に進み、体育の先生になる目標を持ち就職活動を行う中で、2 歳年上のお兄様と同じ「パイロットになる夢」を持ったそうです (ちなみに、お兄様もブルーインパルスに所属していた「宇宙兄弟」ならぬ「ブルーインパルス兄弟」です！)。  
大学卒業後、アルバイトをしながら県立図書館で勉強を続け、2 年目に操縦要員として合格しました。現在は夢を実現し、航空自衛隊 松島基地所属ブルーインパルス飛行隊長として活躍中です。自分を信じて、あきらめない心を持ち続け、ご家族の理解を得て『夢を実現』されました。

### 「ブルーインパルス」とは

6 機で展示飛行を行うアクロバットチームです。1 年目は技術の習得、2 年目は展示飛行、そして 3 年目は展示飛行と教育を行う、師匠と弟子の『一子伝』にて伝統と技を継承しています。  
航空祭や各地のイベントにて「夢」「希望」「感動」そして「笑顔」を与えるべく活躍しています。2020 年の東京オリンピックでは、どんなアクロバットを見せてくださるのか楽しみですね。

## 平成28年度横浜市青少年指導員大会

平成 29 年 3 月 11 日 (土) 神奈川県立青少年センターにて「平成 28 年度横浜市青少年指導員大会」が開催されました。  
式典では横浜市青少年指導員連絡協議会石井一也会長、横浜市柏崎誠副市長の挨拶に続き、永年勤続者 153 名が表彰されました。社会教育史家の久田邦明氏による「青少年育成活動と地域社会の再生」をテーマに記念講演が行われました。青少年育成活動を行うに当たり「青少年の居場所作りから始めました」という言葉から講演が始まりました。  
地域活動を実践されている 2 名の方を交えて講演は進められました。



○青少年育成活動への視点 ○地域住民団体と市民活動団体の活動 ○若者の就労支援 ○暮らしを展望する  
以前の青少年育成活動は、日々の暮らしが子どもを育成できる環境でしたが、現在は育成効果が分かりにくい時代である。あるスポーツ指導者によると、今の子どもは、スポーツにおいて勝つ事による感動、負ける事による悔しい思いが薄れているように見られる (喜怒哀楽の表情がない)。時代の変化により工夫が大切であるということでした。  
学校内で活躍できない子どもたちが、地域内で活躍できる環境作りとして、夏休みに子どもたちが行うボランティア活動を実施しています。子どもたちに大人が仕事以外の活動(スポーツ・音楽)を楽しんでいる様子を見せる事により、働く事への大切さが分かり、日々の豊かさを実感できる「大人の生きざまをみせる」ことが大切である。  
地域全体で子どもを、特別ではなく日常的に見守り続ける事の大切さを、知ることができた講演でした。(KK)

2面・3面で自然体験教室の様子を紹介しています！

# 第8回 自然体験教室

平成 28 年 11 月 5 日 (土) 港北区青少年指導員協議会は、区内の小・中学生 91 名を引率し、市内金沢区にある「野島公園」において、平成 28 年度自然体験教室を実施しました。

当日は、区役所広場で開会式を行い、当日の予定や注意事項の説明後、大型バス 3 台で出発しました。出発時には、曇天で小雨も気になる空模様でしたが、会場の野島公園に到着するころには、天気も一転、快晴の青空が一行を迎えてくれて一安心。



出発前の様子



石井会長の講演

野島公園では、園内の青少年研修センターで、オリエンテーションを行い、施設の説明などを受けたのち、港北区青少年指導員協議会石井会長からは、自然体験教室の主旨や、自然との共存、自然とのふれあいの大切さについて話がありました。午前にはカレー作り、昼食にはみんなで作ったカレーを食べ、午後にはフォトラリーを行いました。(KS)

## カレー作り

カレー作りは野菜切りなどの調理班と野外炊事班に分かれて取り組みました。屋内の炊事場では、調理の前に、持参したエプロンをつけ、洗剤で良く手を洗い、ケガをしないように気をつけて調理開始。野外炊事場では、薪を割ったり、火を起こしたり、水を運んだり奮闘しました。皆さんの息が良くかみ合ってカレーが出来上がり、青空の下で美味しくいただきました。



調理班は男の子も



女の子も



野外炊事班は薪を割って



火を起こして

## フォトラリー

公園内にあるポイント 20 箇所の写真と同じものを見つけて、解答用紙に番号を記入します。参加者は、急こう配の階段もなんのその、元気よく動いてポイントを見つけて互いに確かめて、次のポイントへと続けること約 1 時間半。時間が来て集合場所へ戻り、全員が揃ったことを確認して、帰路のバスに乗りしました。

帰りのバスの中では、「フォトラリー」の解答の読み合わせを行い参加賞としてキーホルダーが手渡されました。交通渋滞もなく、ほぼ予定通り無事区役所へ帰着して、閉会式を行い、解散しました。



### 野島公園 青少年研修センターにて



野島神社だ ①



大きな卵、なんだろう? ②



不思議な建物 ⑤



長い階段なんのその ⑨



なんて読むの? ⑩



ちょっと休み ⑮



フム、フム ⑯



展望台からの眺め最高だね



次、行くぞ! ⑰



「野島の夕映」見つけた! ⑲



おーい、こっちだよ ⑳



探偵団の作戦会議



きれいな海だね

## フォトラリーとは

あらかじめ参加者に解答用紙と何枚かの写真が配られます。参加者は写真と同じ場所、あるいは建物を探し出し、その場所に記載された番号を解答用紙に記入していくオリエンティングの一種です。



番号は右地図の撮影ポイントを示しています。

…撮影ポイント